

資料提供年月日	令和3年2月15日	
問い合わせ先	課名	財政課
	電話	直通 803-1146 内線 4410
担当者	職氏名	課長 西 課長補佐 宮井

## 広 報 連 絡

<市長記者会見資料>

- 1 件 名 令和3年度当初予算（案）のポイントについて
- 2 内 容 別紙のとおり

# 令和3年度当初予算(案)のポイント

## 「未来を守り・拓く予算」

令和3年度当初予算(案)は、新型コロナウイルス感染症拡大が財政に大きな影響を及ぼすなか、

- 新型コロナ感染症対策** に万全を期しつつ、
- 街を楽しむ** ○**周辺エリアの活性化** ○**子育て・教育** ○**産業・観光振興** の各分野、さらには、
- 地球温暖化対策** ○**デジタル化推進** など、

重点施策に着実に取り組むとともに、今後のコロナ対策予算への備えを両立させるため、シーリングなど歳出抑制や事業進捗の調整、有利な財源の活用、庁舎整備基金の取崩しなど、一般財源を可能な限り捻出することで、庁舎整備基金を含めた基金の取崩しを73億円にとどめて編成しています。

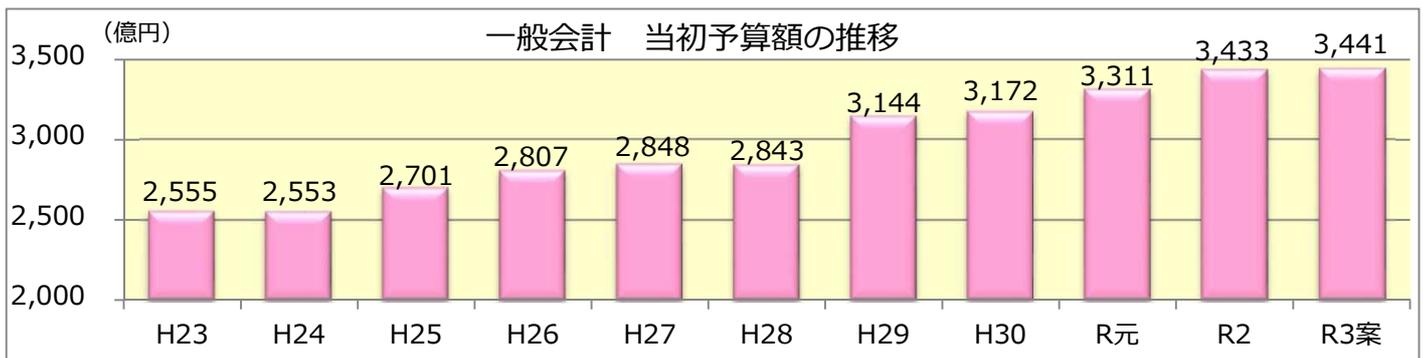
## 当初予算(案)の規模

### ①会計別予算額

(単位：億円)

区 分	令和3年度 当初予算(案)	令和2年度 当初予算	増 減 額	対前年度比
一 般 会 計	3,441	3,433	8	0.2%
特 別 会 計	1,929	1,847	82	4.4%
事 業 会 計	762	754	8	1.1%
<b>合 計</b>	<b>6,132</b>	<b>6,034</b>	<b>98</b>	<b>1.6%</b>

- 一般会計は、子育て関係費の増や、北長瀬みずほ住座など施設整備の減などにより、前年度比+8億円、0.2%の増。
- 新型コロナウイルス感染症対策（感染拡大防止、地域経済等や市民生活・活動への支援）、前年度比+16億円、皆増。
- 子ども・子育て支援など社会保障費等の増加、前年度比+46億円、4.1%の増。
- マイナス3%の予算要求限度額（シーリング）を設定することにより、経常的な経費で約20億円の圧縮。



### ②歳入・歳出予算の増減主なもの（一般会計）

#### [歳入]

- 市税  $\Delta$ 56億円 個人所得や経常利益の減少による市民税の減など
- 地方譲与税・交付金 +10億円 感染症対策に伴う地方税減収補填特別交付金の増など
- 市債 +56億円 臨時財政対策債の発行に伴う借入金の増など

#### [歳出]

- 扶助費 +36億円 子どものための教育・保育給付費、障害児等保護費の増など
- 公債費 +12億円 臨時財政対策債など地方債償還のための繰出金の増など
- 繰出金 +10億円 特別会計(後期高齢、介護、国保)への繰出金の増など
- 普通建設事業費  $\Delta$ 52億円 私立保育園建設費補助金、北長瀬みずほ住座建設費の減など

# 健全で持続可能な財政運営

将来世代に負担を先送りしないよう、中長期的な展望に立ち、財政運営の健全性を確保した上で、岡山市の持続的な発展と市民生活の充実に資する取組を各分野で着実かつ積極的に進めます。

## 財政調整のための基金

令和3年度は、市税収入等の減少や感染症対策などによる財源不足に対応するため、財源調整のための基金などから前年とほぼ同水準の73億円を取り崩しています。今後の感染状況が見通せない中、あらゆる事態における迅速かつ機動的な支援の備えとして、基金の残高を維持する一方、庁舎整備基金の取崩しを行うなど、不足する財源の確保に努めています。

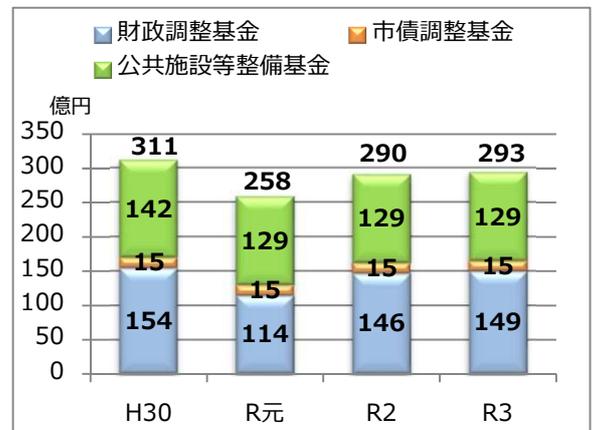
当初予算編成時点の取崩額

(単位：億円)

区分	H30	H31	R2	R3	増減額 R3-R2
財政調整基金	45	56	50	50	0
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	17	14	20	20	0
合計	62	70	70	※ 73	3

※ 庁舎整備基金の取崩額 3億円を含む

当初予算編成時点の基金残高



## 市債残高

一般会計全体の市債残高のうち、臨時財政対策債等(※)を除いた通常債の残高は、継続的に減少させてきましたが、令和2年度当初予算から市債借入額の増加に伴い増加に転じています。

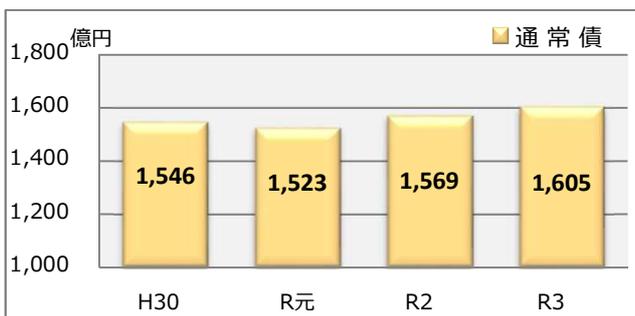
公共施設の老朽化対策や再整備などにより、市債借入額の増加が見込まれるため、後年度に国から財源措置のある有利な市債の活用に努め、将来の返済が財政を圧迫しないよう、市債残高を管理しています。

(※)臨時財政対策債等・・・返済のための財源が全額国から手当てされるもの

市債残高（一般会計）

(単位：億円)

区分	H30	R元	R2	R3
全体	3,268	3,355	3,479	3,590
臨時財政対策債等	1,722	1,832	1,910	1,985
通常債	1,546	1,523	1,569	1,605



○令和3年度の通常債借入額は、265億円で前年度より9億円減少しています(前年度比3.5%減)。

○岡山芸術創造劇場や岡山北斎場など、喫緊の課題への対応を進める一方で、令和3年度までに実施設計に着手した事業の発行期限が延長される合併推進債など、交付税算入率が高く財政的に有利な市債を活用することで、交付税算入がない市債と比較して、68億円の縮減を図るなど、将来の財政負担を抑制しています。

【交付税算入率（発行額のうち、市負担にならない割合）】  
過去10年平均 33.3% **令和3年度 40.9%**

【参考】 R元決算指標（普通会計）

- ①将来負担比率 - (政令市1位)
- ②実質公債費比率 5.6 (政令市8位)
- ③経常収支比率 90.2 (政令市1位)

## < 未来を守る >

### 新型コロナウイルス感染症対策

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対策については、市内の感染状況を踏まえながら、国の第3次補正に呼応して令和2年度の2月補正予算へ前倒す予定の事業を含め、感染拡大防止や新しい生活様式への取組に切れ目なく注力しつつ、地域経済や市民生活への支援などに必要な予算を編成しています。

また、令和2年度2月補正予算では、上記のほか、ワクチン接種関連経費などの追加予算を予定しています。

なお、収束が見通せない中、今後の感染状況に応じた、より効果的な地域経済支援や消費喚起策などについて、国の経済対策なども踏まえ、臨時交付金や財政調整基金の取崩しなどを活用しながら、迅速かつ機動的に対応してまいります。

<主な事業>	(単位：千円)	当初予算 (前倒後)	2月補正前倒 予定(概算額)
<b>感染拡大防止など</b>		<b>569,828</b>	<b>890,000</b>
感染防止用品等の購入 <small>公共施設や市民窓口等の感染予防対策として、マスクや消毒薬等を購入</small>		110,764	-
児童関係施設の感染対策支援 <small>私立保育所や児童クラブ等の児童福祉施設等における感染拡大防止経費等を補助</small>		-	370,000
感染対策体制整備 <small>保健所及びPCR検査の体制整備などの感染症対策を実施</small>		56,493	520,000
新しい生活様式対応(デジタル化・オンライン化など)		125,841	-
GIGAスクール構想によるICT活用支援事業		149,000	-
<b>地域経済等への支援</b>		<b>301,575</b>	<b>0</b>
セーフティネット窓口強化 <small>セーフティネット申請受付窓口への人員配置及び専門家派遣による相談会の実施</small>		46,000	-
経営改革事業費補助金(設備投資) <small>業態転換やデジタル技術等を活用した非対面型ビジネスへの転換を支援</small>		35,000	-
福祉サービス事業所等継続支援 <small>感染防止を行いつつ事業継続に必要な人員確保等に要する経費を支援</small>		19,500	-
<b>市民生活・活動への支援</b>		<b>679,732</b>	<b>350,000</b>
住居確保給付金(単市上乗せ分含む)		184,500	-
生活困窮者等支援事業(相談・居住・就職・家計支援等)		81,160	-
短期集中型就労支援事業 <small>離職等の状況にある生活困窮者を対象に短期集中型の就労支援を実施</small>		68,900	-
緊急対応型雇用創出事業 <small>解雇や雇止め、内定取り消し等で就労機会を失った方々を会計年度任用職員として雇用</small>		132,632	-
特定不妊治療費助成給付金		-	350,000
文化活動支援事業 <small>コロナ禍での文化芸術活動の各種相談業務及び活動を支援</small>		100,000	-
		<b>1,551,135</b>	<b>1,240,000</b>

※ 2月補正の追加予算として、  
ワクチン接種関連経費など 約50億円 を予定しており、  
右記の 約28億円 と合わせ、  
新型コロナ対策予算として 合計78億円 程度となる見込みです。

↓ ↓

<b>合計 2,791,135</b>
---------------------

(R3年度当初 + R2年度2月補正前倒予定)

# ＜ 未来を拓く ＞

＜主な事業＞		(単位：千円)	R3予算額	別紙1資料 ページ
<b>■ 街を楽しむ</b>				
歩いて楽しい まち	県庁通り再整備事業		(※) 37,000	4
	緑のボリュームアップ (街路樹、公園樹木等)		41,000	12
	西川魅力賑わい創出		43,300	4
	市街地再開発事業の促進	拡充	2,714,340	5
旭川河畔の にぎわい	岡山城の魅力アップ	拡充	979,635	14
	旭川かわまちづくり		(※) 17,900	4
	岡山芸術創造劇場の整備		7,607,400	15
公共交通	路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場整備事業	拡充	1,146,500	4
	高齢者・障害者運賃割引事業	新規	394,700	10
<b>■ 周辺エリアの活性化</b>				
地域の振興	基金による周辺エリアの経済・文化・生活の向上	拡充	535,748	8
	活力ある農業の振興	拡充	162,865	5
	地域おこし協力隊事業		44,800	9
	有害鳥獣による農作物被害等への対策 (イノシシ等)	拡充	100,000	6
	犬島超高速ブロードバンド整備事業 《再掲》	新規	123,000	9
	移住定住促進事業	拡充	102,000	7
	新たな生活交通の確保事業 《再掲》	拡充	21,000	11
魅力アップ	日本遺産活用推進事業	拡充	180,062	7
	DESTINATIONキャンペーンへの参画 《一部再掲》	新規	46,000	6
<b>■ 子育て・教育</b>				
待機児童 対策	子育て環境の施設整備推進事業		1,099,000	18
	保育士確保対策	拡充	474,000	18
子ども・子育て 支援	放課後児童健全育成事業		2,698,253	19
	困難を抱える子どもとその家庭への支援	拡充	975,800	20
	児童虐待防止の推進	拡充	10,682	20
	子どもの学習サポート事業	拡充	56,760	21
	多胎児及び多子世帯への支援	拡充	6,530	19
教育環境 整備	学力向上・魅力ある授業づくり推進事業	拡充	252,050	23
	GIGAスクール構想によるICT活用支援事業	新規	149,000	24
	学校給食費の公会計化	新規	25,500	24
	新岡山学校給食センター (仮称) 整備事業	新規	294,100	25
	山南義務教育学校 (仮称) 整備事業		1,388,000	25

(※) R3予算額は2月補正予算への前倒し予定分を除いた額

	(単位：千円)	R3予算額	別紙1資料 ページ
<b>■ 産業・観光振興</b>			
スタートアップ支援拠点における創業支援事業	新規	7,000	2
IoT・AI等先端技術導入支援事業	拡充	56,000	1
企業立地推進事業	拡充	302,700	3
eスポーツ産業振興事業	新規	3,000	2
文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業 《一部再掲》	拡充	283,238	14
<b>■ 地球温暖化対策</b>			
ゼロカーボンの実現に向けた共同研究事業	新規	9,400	39
プラスチックごみのリサイクルに向けた検討	新規	1,000	39
スマートエネルギー導入促進補助事業	拡充	23,600	39
<b>■ デジタル化推進</b>			
区役所窓口のスマート化事業	新規	11,300	42
IoT・AI等先端技術導入支援事業 《再掲》	拡充	56,000	1
WEB合同企業説明会	新規	11,000	3
<b>■ PHO (Positive Health Okayama)</b>			
SIBを活用した健康ポイント事業		91,321	28
AIを活用した健康見える化事業		15,600	28
SIBを活用した生涯活躍就労支援事業		56,428	28
フレイル対策事業 (高齢者の心身の虚弱度判定等)		8,200	28
在宅医療介護連携推進事業		36,600	29
在宅介護総合特区推進事業		66,200	29
成年後見制度利用支援事業		164,067	31
障害者基幹相談支援センターの設置	新規	80,000	32
<b>■ 安全・安心なまちづくり</b>			
地域防災力強化事業		77,100	33
緊急情報伝達手段の整備	拡充	97,700	33
下水道・河川等による浸水対策事業	拡充	3,904,600	34
河川等緊急浚渫事業	拡充	97,900	34
防犯灯設置支援事業	拡充	30,000	37
自転車安全利用促進事業	新規	2,000	38
<b>■ SDGsの推進</b>			
SDGs未来都市推進事業 (SDGsフェスタなど)		3,475	27
岡山ESDプロジェクト推進事業 (ESD岡山アワードなど)		30,025	27

# 市長査定項目

(単位：千円)

		市長 査定額	最終 予算額
<b>■ ウイズコロナ・アフターコロナ対応</b>			
移住定住促進事業 (東京一極集中の是正)	コロナ禍を機と捉え、より積極的に促進するため、これまでの移住相談窓口を廃止し、新たに「おかやまUIターン就職支援センター」を東京に設置	56,000	102,000
企業立地推進事業	コロナ禍を機と捉え、移住定住促進及び機能移転を一体的に推進するためサテライトオフィス設置の補助対象を拡充するとともに、近隣自治体との都市間競争力を高め、企業移転を積極的に進めるため、企業立地促進奨励金の制度を拡充	- (※)	302,700
<b>■ 街を楽しむ</b>			
岡山芸術創造劇場整備とまちづくり	劇場開館に向けた市民団体等との協働イベント開催や、旭川河畔を含む旧城下町エリア全体の歴史・文化資源を活かしたまちづくり等をテーマとしたシンポジウム開催など、地域と劇場が連携したまちづくりの推進	10,000	10,000
<公共交通> 高齢者・障害者運賃割引	高齢者等のバス利用を促進し、市民の生活基盤であるバス路線を維持するため運賃を割引	301,200	394,700
<b>■ 周辺エリアの活性化</b>			
基金による周辺エリアの経済・文化・生活の向上	地域振興基金を活用し、経済・産業の振興、地域の歴史・文化の継承や生活機能サービスの維持・向上に資する事業を追加的に実施	302,954	535,748
有害鳥獣による農作物被害等への対策 (イノシシ等)	農作物被害が深刻な地区等において、鳥獣対策の専門家を中心に地区住民や猟友会等と侵入防止及び捕獲の効果や改善方法等を協議する対策会議を実施するとともに、対策強化に要する経費の補助を拡大	10,000	100,000
<b>■ 子育て・教育</b>			
保育士確保対策	令和4年4月の待機児童の解消に向けて、保育士確保対策の事業期間を令和4年度まで2か年継続	474,000	474,000
次期教育大綱に向けた取組	市立小中学校の児童生徒の学力向上に向けてデジタル教科書を導入(小学5年生から中学3年生までの英語教科書)	22,000	22,000
<b>■ 産業・観光振興</b>			
文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業	観光資源としての文化財の魅力に着目し、造山古墳(立体的復元)及び岡山城跡(内下馬門・太鼓櫓復原)整備の前倒しと、新たな観光資源の掘り起こし及び観光トレンド調査を実施	13,000	283,238
<b>■ 地球温暖化対策</b>			
ゼロカーボンシティの実現	「2050年CO2排出実質ゼロ宣言」を受け、その実現に向けた調査研究、プラスチックごみのリサイクルに向けた検討及びスマートエネルギー導入促進補助の拡充を実施	34,000	313,800
<b>■ PHO (Positive Health Okayama)</b>			
障害者基幹相談支援センターの設置	障害者総合支援給付施策の現状や課題等を踏まえ障害者基幹相談支援センターを設置	80,000	80,000
<b>■ 安全・安心なまちづくり</b>			
浸水対策事業	浸水常襲地区である津島地区の浸水対策調査・検討及び山崎地区の排水機場整備を実施	66,500	66,500
合 計		1,369,654	2,684,686

(※)制度拡充のため予算は計上していない

# 未来を守り・拓く予算

## <未来を守る>

### 感染症対策に万全を期す

#### ○**新型コロナ感染症対策**

- ▶ 感染拡大防止など
- ▶ 地域経済等への支援
- ▶ 市民生活・活動への支援

コロナ対策予算 78億円

※2月補正の追加予算  
ワクチン接種関連経費など約50億円を含む  
(令和3年度 当初予算 16億円)

## <未来を拓く>

### 重点施策に着実に取り組む

- 街を楽しむ**
- 周辺エリアの活性化**
- 子育て・教育**
- 産業・観光振興**
- 地球温暖化対策**
- デジタル化推進**

### 今後のコロナ対策予算への備え

- ・ 基金取崩しを前年度とほぼ同水準の73億円にとどめた予算編成
- ・ 基金残高を維持（財政調整のための基金残高293億円）

# ○新型コロナウイルス感染症対策

## <主な事業>

### ▶ 感染拡大防止など

感染防止用品等の購入  
感染対策体制整備  
新しい生活様式対応  
GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

### ▶ 地域経済等への支援

セーフティネット窓口強化  
経営改革事業費補助金

### ▶ 市民生活・活動への支援

住居確保給付金  
生活困窮者等支援事業  
短期集中型就労支援事業  
緊急対応型雇用創出事業

## コロナ対策予算 78億円

- ・令和3年度 当初予算 16億円
- ・令和2年度 2月補正予算 約62億円

切れ目ない  
予算編成

#### ※主な事業

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保
- ・保健所の検査体制強化など感染症対策
- ・児童福祉施設等の感染拡大防止

## <参考> 令和2年度 新型コロナウイルス関連予算と財源

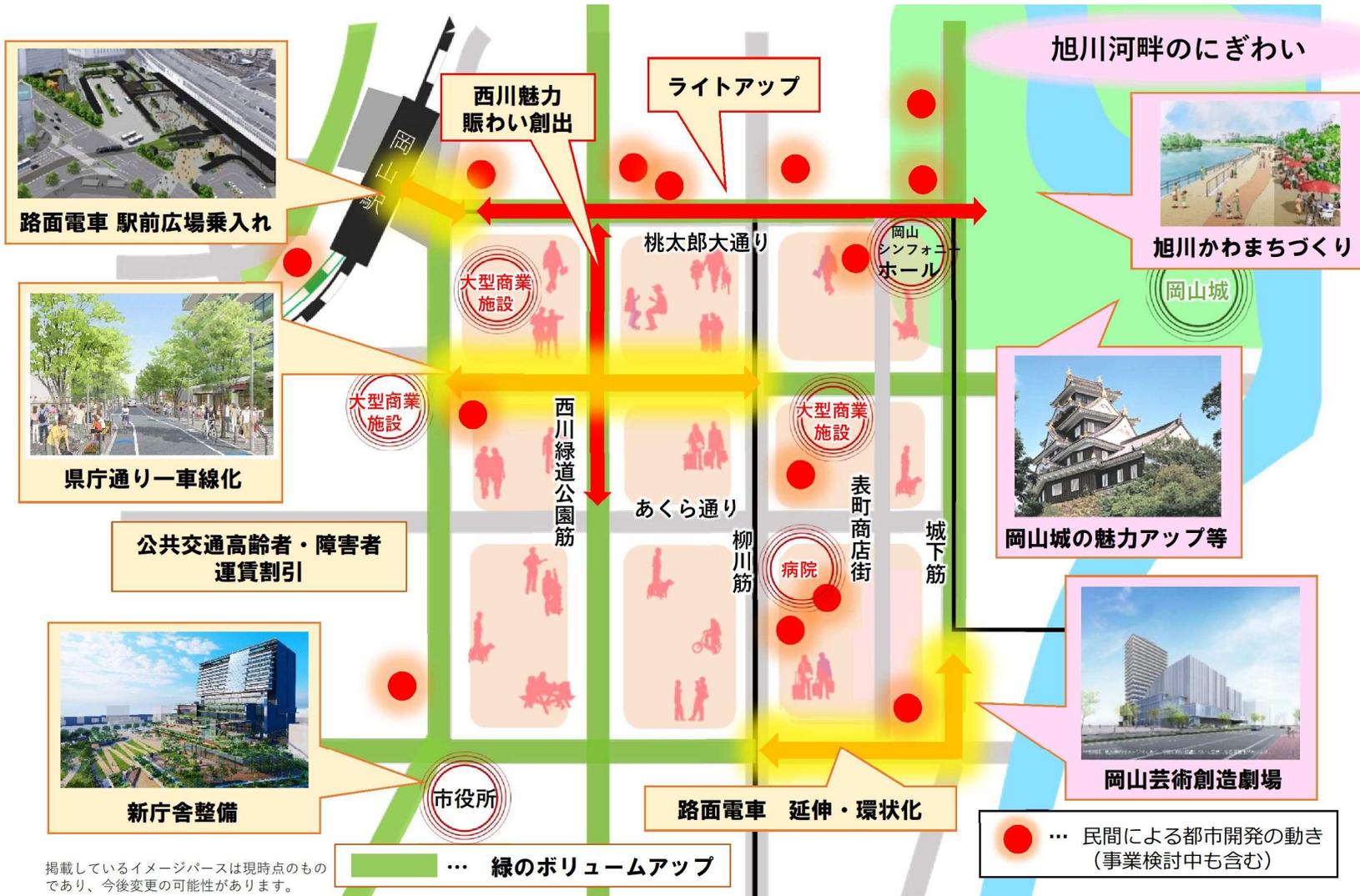
新型コロナウイルス対策予算（11月補正まで）		862.9億円
うち、市単独事業分		106.7億円
財源	コロナ臨時交付金	72.2億円
	繰越金等	34.5億円

## 今後の感染状況に応じて、

- ・コロナ臨時交付金（23億円）
  - ・財政調整基金の取崩し
- などを活用し、迅速かつ機動的に対応

# 街を楽しむ

- 回遊性が高く、居心地のよい、歩いて楽しめるまちづくり
- 周辺部や市外の方、高齢や障害により運転が困難な方もまちを楽しめる環境づくり



掲載しているイメージパースは現時点のものであり、今後変更の可能性があります。

# 岡山城の魅力アップと周辺エリアの賑わい創出

- 岡山城天守閣の**展示リニューアル**等により岡山城の魅力を高める。
- **石垣の整備**や**門櫓の復元**に着手することで、史跡としての価値を高める。
- **出石地区の堤防上通路を活用した社会実験**等により、岡山城周辺エリアの賑わい創出や回遊性の向上を図る。

## 岡山城

- 岡山城天守閣等大規模改修
- おかやま城下町物語実行委員会によるイベント等の実施
- 岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会による連携
- 岡山城本丸内樹木等景観管理計画の策定
- 岡山城下の段西側石垣整備
- 供腰掛等整備
- 内下馬門・太鼓櫓復元整備



## 岡山城周辺エリア

- 堤防上通路を活用した賑わい創出
- 石山公園の賑わい創出に向けた検討
- さくらみちの桜の保全



## 事業概要

### 岡山城

- **岡山城天守閣等大規模改修**  
岡山城天守閣等の耐震補強工事、各種設備の更新、展示リニューアル、本丸内のバリアフリー化等を実施。  

- **おかやま城下町物語実行委員会によるイベント等の実施**  
岡山城大規模改修に伴うクロージングイベント、改修中のPR及びイベントを実施。  

- **岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会による連携**  
岡山城でのイベント実施等にあたり、岡山後楽園と連携した事業実施や情報発信等を展開。
- **岡山城本丸内樹木等景観管理計画の策定**  
岡山城本丸内の樹木について令和2年度に行った調査に基づき景観管理計画を策定。
- **供腰掛等整備**  
発掘調査や絵図に基づき、供腰掛を休憩施設として整備。  


### 岡山城周辺エリア

- **堤防上通路を活用した賑わい創出**  
整備完了後の堤防上通路（出石地区）を活用し、賑わい創出と回遊性の向上を図る社会実験を実施。  

- **石山公園の賑わい創出に向けた検討**  
地元、国、商工会議所等と連携し、石山公園の魅力向上や賑わい創出等について検討。  

- **さくらみちの桜の保全**  
桜並木保全のため、樹勢調査を行い桜の植替えを実施。
- **岡山城下の段西側石垣整備**  
明治以降に埋められてしまっている下の段西側の内石垣を復元、石垣上の櫓や塀を整備。
- **内下馬門・太鼓櫓復元整備**  
岡山城本丸の正面入り口である内下馬門、太鼓櫓を江戸時代の姿に復元。  


# 基金による周辺エリアの経済・文化・生活の向上

## 現状・課題

- 周辺地域の振興のための **さらなる基金活用の余地**  
※地域の未来づくり推進事業  
事業開始時(H30)の基金残高一約35億円  
活用見込額一約85百万円 (H30-R2年度)
- 少子高齢化に伴う **地域社会の担い手の減少**
- 東京圏在住者等の **地方移住への関心の高まり**
- デジタル化に伴う **働く場の制約の解消などの新たな潮流**

地域振興基金の活用事業を

拡充

## 基金活用により周辺部への施策を追加的に実施

地域振興基金 令和3年度以降

毎年度 **最大3.5億円** を目途に活用

【活用する事業種別】

- ① 経済・産業の振興
- ② 地域の歴史文化資産の継承
- ③ 生活機能サービスの維持・向上

対象地域



令和3年度 基金活用額 303百万円

### ① 経済・産業の振興

— 地域の経済・産業を盛り上げる —

基金 222百万円 (事業費 224百万円)

- 地域の未来づくり推進事業
- 周辺部移住者へのテレワーク環境整備補助事業
- 新規就農希望者体験研修事業



古民家を活用した飲食宿泊事業

### ② 地域の歴史・文化の継承

— 地域の誇りの醸成 —

基金 59百万円 (事業費 110百万円)

- 高松城址VR歴史体験事業
- 高松城址歴史公園資料館リニューアル事業
- 吉備路周遊バス事業
- 旧足守藩木下権之助屋敷表門保全事業
- 瀬戸町郷土館展示室等整備事業
- おかやま国際音楽祭 (周辺地域)



瀬戸町郷土館



### ③ 生活機能サービスの維持・向上

— 住んでいる人の生活を守る —

基金 22百万円 (事業費 202百万円)

- 犬島超高速ブロードバンド整備事業
- 生活交通の維持・確保事業

※ 新たな生活交通の地元負担について  
【現状の課題】

利用が増えるほど、地元負担が増加



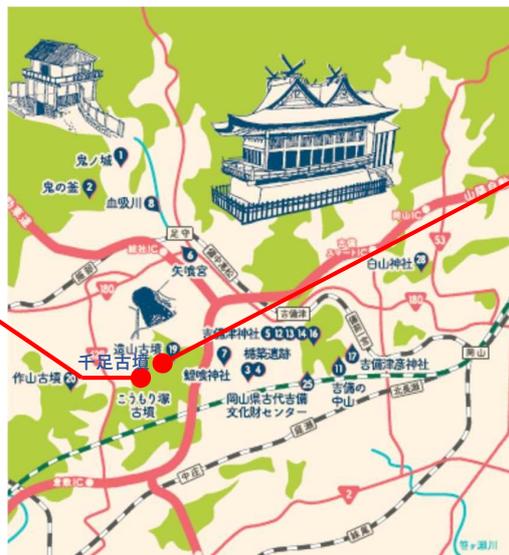
基金も活用した補助制度の見直しで地元負担を軽減

- 地域での取り組みを持続可能に
- より多くの地域で生活交通の確保が可能に

# 日本遺産活用推進事業

- 古代吉備の歴史を体感できるよう、造山古墳群内にある千足古墳を築造された当時（5世紀前半）の姿に復元し、史跡としての価値を高めるとともに、来訪者の満足度向上を図る。
- 造山古墳ビジターセンターを中心にデスティネーションキャンペーン（DC）に合わせたイベント等により、吉備路エリアの賑わい創出や回遊性の向上を図る。
- 日本遺産に認定されている古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説のストーリー及び構成文化財を活用して、国内外に魅力を発信し、地域の活性化を図る。

## 千足古墳整備



## 造山古墳ビジターセンター



## 事業概要

### 千足古墳整備事業

- 史跡千足古墳整備事業（令和3年度）  
当時樹立していた埴輪列の復元と前方部の墳丘復元工事及び石室見学通路（トンネル）の工事を実施する。
- （令和4年度）  
前方部の埴輪列復元工事と説明看板等を設置する。



### 造山古墳ビジターセンター活用事業

- 造山古墳ビジターセンター活用  
映像や展示パネルに加え、発掘状況の情報発信を行うなど来訪者に古代吉備の繁栄や造山古墳の魅力を伝えるとともに、地元ボランティア団体の活動拠点として運営を行う。



### DC関連事業

- 吉備路周遊バスの運行  
日本遺産の構成文化財や足守地区など吉備路エリアを結ぶ周遊バスの運行する。
- 高松城址VR制作  
高松城址の水攻めの歴史的価値を可視化するVR映像を制作する。



相互活用

相互発信

### プロモーション

- 日本遺産推進協議会事業  
日本遺産をイメージした自転車を活用したサイクリングツアーを実施する。  
地域住民による体験型おもてなしプログラムの開発及び商品化を実施する。  
SNS等を活用した国内外への情報発信
- 桃太郎伝説創造発信事業  
リアル型謎解きイベントによる誘客促進

## 古代吉備の遺産群の魅力アップと観光誘客の促進

# 令和3年度の待機児童対策

令和3年4月(見込み)

受け皿確保数 …約20,500人分

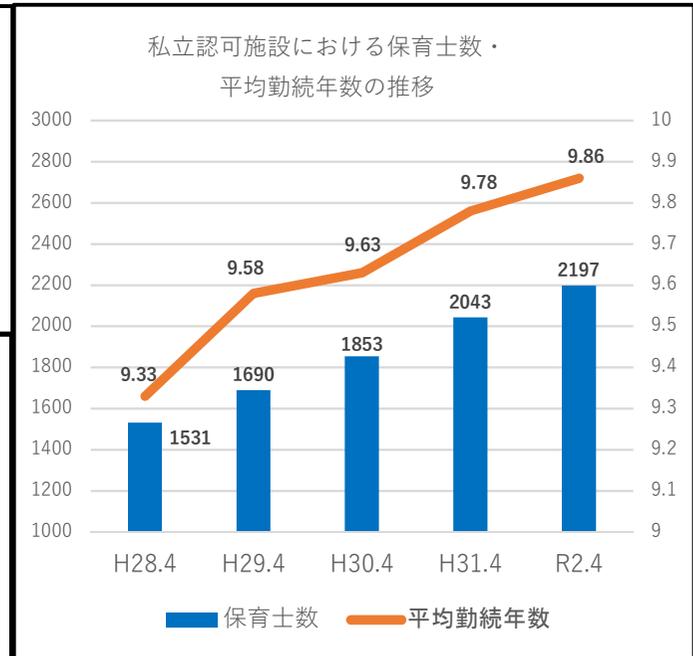
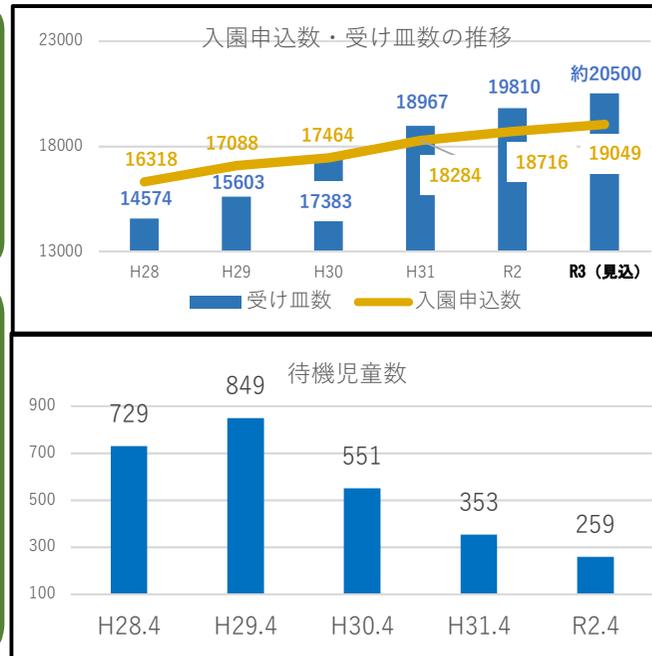
入園申込児童数 …19,049人  
(一次申込み)

## 一 概 況

- ・R3年4月において約1,500人分の受け皿余剰
- ・保育士が不足しているため、利用定員を活かし切れていない



保育士確保が待機児童解消のポイント



## ●保育士確保策

### ●保育士採用支援

- ①民間保育士の処遇改善 345,000千円(給与上乘せ約3%を継続)
- ②保育士宿舍借り上げ支援事業 31,000千円(家賃一部助成)
- ③新採用の保育士等に対する奨学金の返済支援 28,000千円

### ●保育士離職防止

- ④保育士お悩み相談事業(R2年度、保育士約3,000人にアンケート)
- ⑤保育園運営改善支援研修(市保育協議会、外部研修の紹介)

### ●保育士の負担軽減

- ⑥業務効率化推進事業費補助金(ICT化)
- ⑦私立園保育支援者配置助成 70,000千円(月額10万円から14.5万円に拡充)

### ●魅力の底上げ・情報発信

- ⑧保育士養成校への依頼
- ⑨保育士イメージアップ動画作成(R2.12月から公開)

## ●保育士確保のポイント

これまでの保育士確保策により、保育士数、平均勤続年数は着実に伸び、待機児童数も着実に減少

「待機児童解消」にはさらなる保育士確保が重要

安定的な保育士確保のためには継続的な事業が必要(保育士確保策は、令和3年度のみならず、令和4年度も事業を継続)

令和4年4月での待機児童解消を目指す

# 子どもの貧困対策の推進

## 【令和3年度 新規・拡充事業】

～コロナ禍で深刻さを増す子どもと家庭、その支援に取り組む団体を支援～

### 支援する仕組みの強化 市民団体への支援

#### ◆【拡】子どもの居場所 づくり促進事業

1,300千円 ことども福祉課

- ①相談窓口の設置
- ②支援活動立ち上げ助成
- ③親子応援メール

#### ◇市民活動支援金

6,000千円 市民協働企画総務課

社会課題解決のための市民活動  
団体に補助金を交付

※対象は市民活動全般

### 生活支援・自立支援 保護者への支援

#### ◆食材提供など緊急支援活 動の支援 8,000千円 ことども福祉課

コロナ禍で困窮する子育て家庭に対し  
て支援活動を行う団体に補助金を交付

#### ◆【新】養育費履行確保支援 事業 1,000千円 ことども福祉課

養育費に関する公正証書等の作成  
に係る経費を補助

#### ◇【新】女性のライフデザイン事業

1,000千円 女性が輝くまちづくり推進課

非正規で働く女性の雇用の安定を促進  
するためのセミナー、相談会等の開催

※対象は非正規雇用の女性全般

### 学習の支援 子どもへの支援

#### ◆【拡】 子どもの学習サポート事業

56,760千円 生活保護・自立支援課  
ことども福祉課

生活困窮世帯の小学生～高校  
生世代の児童を対象に、集合  
型に加え、訪問と遠隔による  
学習・生活支援を実施

子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、また困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。

# 次期教育大綱に向けた「学力向上」の取組

※教育大綱・・・現教育大綱は、平成29年度から令和2年度までの4年間における施策の目標や方針を、総合教育会議において市長と教育委員が議論し定めたもの。

これまで

課題

新たな取組

目標：偏差値 (小) 51 (中) 50

- 岡山市学力アセスの実施と分析・活用
- 学習支援ソフトの活用
- 全国学力・学習状況調査の活用
- 外国語指導助手の派遣



年度	H28	H29	H30	R1
小・国語	50	51	50	51
小・算数	50	50	50	50
中・国語	48	49	49	50
中・数学	48	49	49	50
中・英語	—	—	—	49

全国学力・学習状況調 (文部科学省)

概ね達成

児童生徒

- 記述式問題の正答率の改善が不十分
  - ・身に付いた知識を関連付けて答えを導き出す力が弱い
  - ・考えの理由を明確にして説明する力が弱い
- 英語力が全国平均レベルに達していない

環境の変化等

- 急激で予測が困難な社会の変化
- グローバル化や情報化の急速な展開
- 教職員の年齢層の偏り

- 学校は、児童生徒が議論し合う活動や、探究する活動を取り入れた授業づくりについて協議を進める。
- 教育委員会は、教員が授業の中で効果的にICTを活用できるよう、児童生徒が主体的に英語の発音を繰り返し聴くことのできるデジタル教科書の導入やICT活用事例集の作成など、教育環境の整備を行う。
- 教育委員会は、若手教職員が指導方法を直接学んだりする研修等の充実を図る。

全国レベル以上の学力 (全国学力・学習状況調査の偏差値50以上 (英語を含む))

自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども

# 新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興

## 新事業の創出を推進

### 「おこやま・スタートアップ支援拠点」 支援事業 [拡充]

○創業・起業の裾野を拡げるため、令和元年8月に開設した「ももたろう・スタートアップカフェ」を拠点として、市内外の多様な方々のスタートアップへの取組みを支援

#### ○拡充内容

- (1)ももスタチャレンジャー支援事業  
費補助金の創設  
・新規性や独自性などの創意工夫のあるビジネス創出のために、チャレンジ精神あふれる創業希望者等を支援
- (2)ももスタ創業クラウドファンディング補助金  
・創業に必要となる資金調達的手段として、クラウドファンディングにかかる手数料の一部を補助

## 労働生産性向上と競争力強化のための先端技術導入支援

### IoT・AI等先端技術導入支援 事業 [拡充]

○人手不足・労働生産性向上に対応するため、IoT・AI・ロボット等の先端技術を導入しようとする企業を支援

#### (1)小規模事業者等への支援

- ・専門家派遣による事前コンサルティング等の支援
- ・コンサルティング後の本格導入経費への補助

#### (2)中小企業への支援

- ・先端技術導入前の事前検証等経費への補助
- ・事前検証等で選定した技術導入経費の補助【R3拡充】

## 専門的技術を持つ人材の育成と若年層の働く場の創出推進

### 企業立地推進事業 [新規・拡充]

○IT系学科等のある専門学校と連携し、専門的技術を持つ人材の育成や若年層の働く場を創出するため、IT・デジタルコンテンツ分野の企業誘致に取り組む

#### ○補助制度の拡充

- (1)企業立地促進奨励金  
・機械設備投資等の補助対象を拡充
- (2)本社・中四国支店等立地推進事業補助金  
・市内本社の補助対象を拡充
- (3)サテライトオフィスの設置支援  
・IT・デジタルコンテンツ分野の事業所や本社機能の一部を有する事業所の設置に対する支援内容を拡充

# 地球温暖化対策事業（令和3年度）

## 地球温暖化対策の動向

2015年に「パリ協定」が採択され、「世界の平均気温上昇を、産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をす  
る」ため、「温室効果ガス排出量と吸収量のバランスをとる」こと  
が、世界共通の目標として掲げられた。

## 岡山市の現状

### 【再生可能エネルギーの活用】

岡山市導入量（令和元年度）  
306,916kW（政令市第3位）



### 【バイオディーゼル燃料の活用】

岡山市使用量（令和元年度）ごみ収集車：133kL

## 岡山市の最近の取組

### 世界首長誓約／日本

2020年7月29日、持続可能な社会をめざすSDGsの実現に向けて、積  
極的に取り組んでいく姿勢を示すとともに、具体的な取組を進めてい  
くために署名。

### 【誓約事項】

- 持続可能なエネルギーの推進
- 2030年の温室効果ガス排出量は国の削減目標以上の削減
- 気候変動の影響などに適応し、レジリエント（強靱）な地域づくり

### 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言

2021年2月2日、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざすこ  
とを宣言し、13市町で構成する岡山連携中枢都市圏において、共同  
で取組を行っていくことを発表。

### 【主な取組事項】

- 13市町一斉ライトダウンキャンペーン等の啓発事業
- 好取組事例の共有
- 再生可能エネルギー推進の検討（ほか）

## 岡山市の温暖化対策削減に向けた取組

### 実施中の取組

#### ○ライトダウンキャンペーン

夏至から七夕の間のライトダウンを呼び掛ける

#### ○市有施設への再生可能エネルギーの導入

小学校などに太陽光発電システムを導入

#### ○スマートエネルギー設置補助事業

太陽光発電システム及び省エネ設備の設置、電気自動車等の購入費  
用の一部を補助



次世代自動車

### 令和3年度からの取組

#### ○ゼロカーボンの実現に向けた取組に関する共同研究会

産学官に岡山連携中枢都市圏市町を加えた研究会を新たに設  
置し、「環境と成長の好循環」の実現に向けた今後の各市町、  
民間事業者等の具体的な取組の策定に向けて調査研究を行う。

#### ○道路照明灯のLED化

LED照明導入により、エネルギー消費量を水銀灯の1/4に抑制。  
民間事業者の資金・技術を活用するESCO事業で約6,800灯を  
一括で切替。

#### ○スマートエネルギー導入補助事業の拡充

- ・固定価格買取制度終了世帯への蓄電池設置補助
- ・集合住宅への電気自動車充電設備設置補助



### 今後の取組

#### ○本庁舎の省エネ化

新庁舎（令和8年度供用開始予定）は、従来の建物に必要なエ  
ネルギー消費量から50%以上削減する「ZEB Ready」の達成  
をめざす。

#### ○新庁舎等の公共施設の電力に再生可能エネルギーを活用

可燃ごみ広域処理施設（令和8年度稼働予定）で発電した電力を、  
新庁舎等の公共施設で有効活用することで、カーボンニュートラ  
ルを図る。

#### ○プラスチックの分別回収・リサイクルの準備

家庭から出されるプラスチックの分別回収・リサイクル実施の準  
備を進める。

# デジタル化関連事業

## ～デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進～

デジタル化によってすべての市民が便利で快適な生活を享受できる社会を目指して、市民サービスの向上や業務の効率化、地域社会のデジタル化等を推進します。

**デジタル化関連事業予算 約9億3千万円**

### 市民サービスの向上

区役所などの窓口の混雑が緩和され、待ち時間も短縮できます。窓口に来なくても相談や申請手続きができるようになります。

- ◆区役所窓口のスマート化
- ◆キャッシュレス決済の推進
- ◆マイナンバーカードの普及促進
- ◆AIチャットボットの導入



窓口手数料等の支払いのキャッシュレス化

など

### 地域社会のデジタル化支援

学校の環境整備やデジタル化に取り組む企業の支援などを行うことで、社会のデジタル化を進めます。

- ◆GIGAスクール構想によるICT環境整備
- ◆IoT・AI等先端技術導入支援
- ◆WEB合同企業説明会
- ◆避難所の混雑状況見える化
- ◆公民館でのスマホ講座・オンライン講座の開催



など

### 行政運営

市民サービスの向上と地域社会のデジタル化の支援を推進するため、市役所における業務の効率化や働き方改革を実現させ、個別相談業務など人でしかできない業務に人材を重点化します。

- |                 |                    |                      |
|-----------------|--------------------|----------------------|
| <b>【業務の効率化】</b> | <b>【市有情報のデータ化】</b> | <b>【働き方改革】</b>       |
| ◆RPA等のICTツール活用  | ◆道路台帳の地図情報システム     | ◆ペーパーレス会議・オンライン会議の推進 |
| ◆大気汚染通信システムの更新  | ◆公開に向けたデータ化        | ◆テレワークの実施            |

など

など

など



オンライン会議を活用

※デジタル・トランスフォーメーション（DX）：ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

# PHOの実現を推進！！ 健康寿命延伸と生涯活躍のまちづくり

→ 2030年

**GO!!  
PHO**



## 健康づくりを習慣化

**【おかもやケンコー大作戦】**  
コロナ禍においても、健康づくりの習慣化を促進  
“歩く”を中心に、個人で、会社ぐるみでポイント獲得の機会を増加

## 早期発見で介護リスク軽減

**【フレイル対策】**  
フレイルチェックを補助する市民サポーターの養成  
高齢者団体を対象とした出張チェックの実施



**新規**

**リスクの早期発見**  
**【特定健診電話勧奨】**  
受診率の低い地区の対象者へ架電し、一人ひとりに受診を呼びかける

**新規**

## 新しい障害者の相談支援システムを構築

**【障害者基幹相談支援センター設置】**  
増加・多様化している障害者のニーズに専門員を配置し相談支援するとともに、障害者相談支援の司令塔として、相談支援事業所のバックアップ体制構築。



**新規**

## 認知症の人の活躍を応援

**【認知症ピアサポート活動支援事業・本人ミーティング推進事業】**  
認知症の当事者同士によるピアサポート活動を実施するとともに、認知症の人の意見の発信の機会を設け、社会参加を促進

## 介護が必要でも就労活動

**【総合特区高齢者活躍推進事業】**  
介護保険サービスの中での要介護者等の就労活動を可能とする制度の実現を目指す

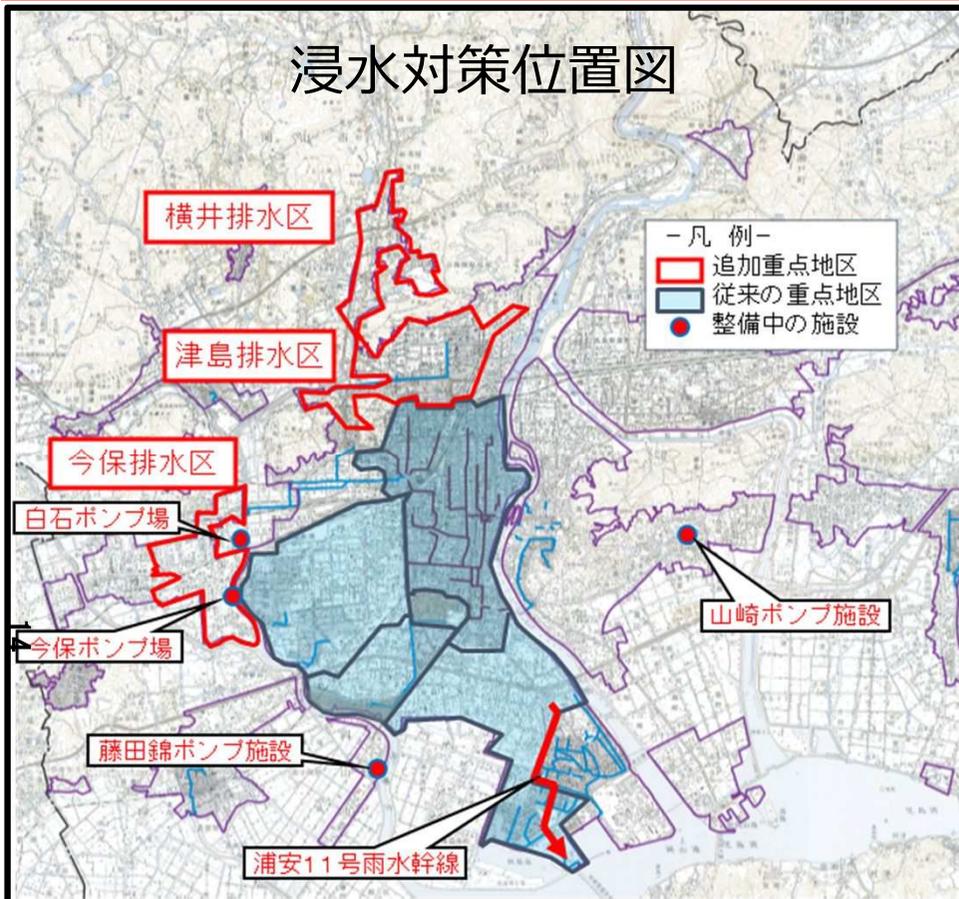
## 高齢者等の活躍を応援

**【生涯活躍就労支援】**  
民間が持つネットワークを活用した就労先の拡大  
意欲ある高齢者等の就労・社会参加の実現



# 生涯活躍社会 健康寿命延伸

## 浸水対策位置図



今保ポンプ場イメージ



浦安11号幹線雨水管

## 平成30年7月豪雨浸水地区の対策

新たに浸水対策の重点地区として追加した、今保、横井、津島の3排水区において、順次対策を進めています。

### ◆今保・白石ポンプ場

令和5年度の供用開始を目指して、令和3年度より本格的に2カ所のポンプ場の工事に着手します。

### ◆横井地区・津島地区

既存水路の流下能力などの調査を行っているところであり、今後、ポンプ施設の設置や能力向上など、効果的な浸水対策の検討を進めます。

## 平成30年7月豪雨浸水地区以外の対策

### ◆浦安11号雨水幹線工事

浦安ポンプ場からバイパス福富交差点付近までの延長約3.7kmの雨水幹線のトンネル工事を施行中であり、引き続き整備を推進していきます。

### ◆藤田錦地区

令和3年度より本格的にポンプ施設の工事に着手します。

### ◆山崎地区

令和3年度よりポンプ施設工事の詳細設計に着手します。